

州棉生産制限問題

日一月三十一年昭和十一年

吾人は昨日の本欄に於て、八日發表の米穀今季收穫豫想が約一千二百萬俵に達せるに鑑み、年々増産過程に在る聖州棉に對し行くは、何からかの政治的申入れがアメリカよりなされる懸念ある點に言及したが、昨夕の情報によると、果せるかなすでに生産開設協定取極方申越しての事實が確められた、幸ひ當局では聖州棉の將來性殊に州經濟開發の上に占める重要性に鑑み、該申出は拒絶したと傳へられる、察するに右は單なる測謬み程度のものであつて、若し聖州棉增産傾向が更に顯著となり及ぼすことを明かにすれば、恐らく別個の方法により更めて植付制限交渉あるものと考へざるを得ないのである。

測觀の側國米

【紐育八日U.P.】
米穀通商部十四輪のうち約半数を爆破したる部隊は都下路に軍用車輌を搬入する。又軍需品倉庫數棟を爆破猛烈に至り、軍需品倉庫數棟を各地に爆破せり。

【上海九日同】
軍事施設に猛爆撃

